



青年の覺悟

吉田 松雄

今日「非」であるものなれば昨日「非」であるべき筈だ。それを「昨非今非」として...

新年文藝募集

一、短歌(新年に因る歌)(山)
一、俳句(春に因るもの)
一、童謡(同)
切十二月二十日、以上何れも數に制限無し

潮聲硯抄帳

小鳥網夕陽の丘に張られけり
夕霧の流る丘や小鳥網
無難作に籠網にかゝる小鳥かな

山ノ怪秘

戸隠山中に於て、汝の物語に於ては善光寺大菩薩の靈に...



鑛山夜話

鑛夫權利由來記
鑛夫權利由來記
鑛夫權利由來記

鑛夫權利由來記

鑛夫權利由來記
鑛夫權利由來記
鑛夫權利由來記

鑛夫權利由來記

鑛夫權利由來記
鑛夫權利由來記
鑛夫權利由來記

久野電氣 工業所, 山口新聞店, 大和田醫院, 中野齒科醫院, 久野電氣 工業所, 山口新聞店, 大和田醫院, 中野齒科醫院

ホシチエンストア 景品附大特賣, 一、ホシチエンストア五拾錢お買上げ毎に景品券一枚を差上げます

地上の多忙を集めて 愈々濃厚な師走風景

夜毎續く大小忘年宴會に 陽氣な狂歌と爆笑の氾濫
カレンダーも剩す處正味二十枚、師走も愈々中旬に入つた。小刻みに行く人の足半は宙を飛んで思ひなしか目も血走り、黄塵を捲いて往ふ來る。...

門松の走り

平局の恒例年賀郵便取扱ひは来る二十日から二十九日までその混雑を防ぎ、且つ過失を無にするため成る可く早く差立しむる様市内...

先高を見越して 持米を賣り惜む

出荷薄で共販延期
石城聯販の定期白米共販はから一般に刈り入れが遅れ毎月一日に行はれて居る收穫も少く過般の粉貯蔵に...

高橋光山女史 紫山流盤景陳列

平町白銀町華道月十七日埼玉縣廳に奉持す 敬授高橋光山女史は紫山流の光榮に浴したるを機會...

鮪探漁磐城丸出動

秋刀魚の不況挽回に 各濱意氣込む
縣水産試験場指導船磐城丸附近で約一ヶ月後に歸港のは急々本調子に入つた鮪の豫定、これと共に江名港遠...

殺人未遂を 警女生傍聴

双葉郡久の濱町の叔母方に 寄寓中の内妻が復讐して 殺害の企てを謀つて傷に傍聴する等である...

當局が御自慢の 新電話番號簿到着

明十二日一齊に配布
仙臺通信局御自慢の電話番號簿は九月一日現在福島縣管内に於て...

雪冤の爲己む無く 實兄夫婦を訴ふ

枕下の現金紛失から 醜惡な家内揉め
盗みの汚名を着せられ夫から離縁された冤を雪ぐ爲、實兄夫婦を訴へる...

依然謎の裡に在る 證據品日本刀の出所

一家亂闘十九日公判續行
仙臺市南區農林本太妻と玉川村南區農林本太妻との間で...

昭和九年を顧る

短いやうで長く、長いやうで短い。此頃色川製材工場問題、田人の女教師花巻署で仰せ...

夫の入坑不在中 仇し男と出奔

邪戀の妻へ搜索願
勿來町酒井出産二、八日本して居たが指紋を取られて炭礦坑坑六號の二形縣本名を吐いたので餘罪ある...

娘が歸らず金も來ぬ 雇主に涙の説諭願

仙臺市名掛町二〇中通佐吉は娘カネを去去大正十五年二月五年間年五回...

怪しい豪遊 罪科あるらし

指紋をとつて照會
昨十日午後十時頃湯本町村の某理髮店にて...

夫の入坑不在中 仇し男と出奔

邪戀の妻へ搜索願
勿來町酒井出産二、八日本して居たが指紋を取られて炭礦坑坑六號の二形縣本名を吐いたので餘罪ある...

娘が歸らず金も來ぬ 雇主に涙の説諭願

仙臺市名掛町二〇中通佐吉は娘カネを去去大正十五年二月五年間年五回...

夫の入坑不在中 仇し男と出奔

邪戀の妻へ搜索願
勿來町酒井出産二、八日本して居たが指紋を取られて炭礦坑坑六號の二形縣本名を吐いたので餘罪ある...

つたナンセンス... 午後四時五十分市内某加... 折りは勿論だが、各父兄と... 折りには勿論だが、各父兄と... 折りには勿論だが、各父兄と...

夫の入坑不在中 仇し男と出奔
邪戀の妻へ搜索願
勿來町酒井出産二、八日本して居たが指紋を取られて炭礦坑坑六號の二形縣本名を吐いたので餘罪ある...

娘が歸らず金も來ぬ 雇主に涙の説諭願
仙臺市名掛町二〇中通佐吉は娘カネを去去大正十五年二月五年間年五回...

怪しい豪遊 罪科あるらし
指紋をとつて照會
昨十日午後十時頃湯本町村の某理髮店にて...

昭和九年を顧る
短いやうで長く、長いやうで短い。此頃色川製材工場問題、田人の女教師花巻署で仰せ...

夫の入坑不在中 仇し男と出奔
邪戀の妻へ搜索願
勿來町酒井出産二、八日本して居たが指紋を取られて炭礦坑坑六號の二形縣本名を吐いたので餘罪ある...

耳鼻咽喉科専門 山内醫院 平町田町(電六九二) 病室完備 自炊便利

祝七五三 楽しい皆様の七五三の御祝ひが参りました。た健やかに成長なされた可愛い子様のかたに成長なされた...

ライト寫眞館 平町才徳小路一番地(田町大通り) 電話五三五

謹啓母マキ儀病氣療養中の處藥石効なく本月九日午前十二時十分死去仕り候間此段及御通知候 敬具

親戚同ナキ 喪主 高橋中トキ 親戚 一ハトナキ